

府中基地跡地留保地利用民間提案募集における提案概要一覧表

● A者

土地利用の方針

● コンセプト及び内容

暮らしと交流を緑が紡ぐ 府中ハートランドの杜

都市計画マスタープランで位置づけられている「緑の中核拠点」としての概念に基づき、隣接する府中の森公園との連携に配慮しつつ、多様な用途の導入によって活力あるまちづくりを行うことで、次世代も誇れる府中市の新たな緑の中核拠点となる「府中ハートランドの杜」の構築を目指していきます。



「緑」が紡ぐ
人・車の交通
ネットワークの
構築



多世代が安心
して暮らせる場
の形成



地域の交流と
活力を創出す
る多様な機能
の導入

● B者

土地利用の方針

● コンセプト及び内容

コンセプト：「いきいき・ハピネスタウン府中浅間町」

内容：①府中市の有する「緑豊かなまち」、「スポーツタウン」、「文化・芸術のまち」のブランドイメージを更に高めつつ、都市としての魅力向上につながる計画とします。

②少子高齢化が進む中で「人生100年時代」を迎えつつあるわが国においては、心身を「健康」に保つことが重要となります。『緑豊かな自然の下で運動が身近にできる環境』や『「食」や「ファッション」等の新たな情報が得られる環境』、『スポーツ・文化・芸術が身近に触れられる環境』等は、新たな「交流」を生み出し「健康」の源である「活力の増進」に繋がるものと考えます。

③留保地の施設への来訪者や留保地及び周辺の居住者が、施設利用や交流を通じ活力がみなぎる街づくりを目指します。

● C者

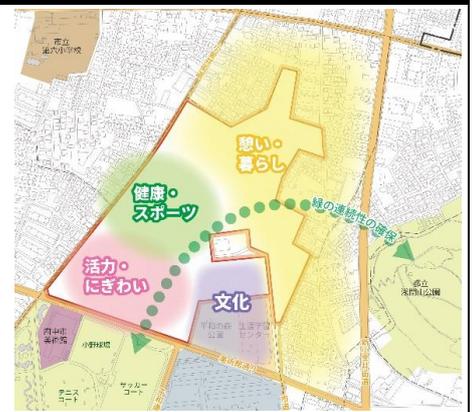
土地利用の方針

● コンセプト及び内容

府中の新たなシンボルとなる出会いの広場

私たちはこの地に、異なるテーマを持った3つの広場と、その広場と連携する多様な都市機能を整備します。それら広場と「多様な活力創出」「住まい・暮らし」「スポーツ・健康・文化」に纏わる新しい都市機能との“出会い”を求めて、市民や府中市を訪れる人、府中市に働きに来る人など、多様な人々が集い“出会う”。そしてこの場所で日々展開される多様なイベントや取り組みによって、集う人々や企業、学校、行政の間で“対話と連携”が生まれていく。そんな「出会い」にあふれる土地利用を御提案致します。

本計画の実現を通して、出会いの連鎖が、新しいにぎわい、新しいコミュニティ、新しいビジネスの広がりを生み出し、府中市の新たなシンボルとして市の持つブランド力を高めて参ります。



● D者

土地利用の方針

● コンセプト及び内容

リビングフィールド府中の森

人々が地域への愛着を育み、住み続けたいと思うことによって市全体の活性化に寄与する持続可能なまちづくりを行います

留保地周辺には、府中の森公園や浅間山などの緑地等、地域資産といえる「緑豊かなまち」、市民の健康増進や活力ある生活に寄与する「スポーツタウン」、府中市美術館をはじめとした「文化・芸術のまち」などのブランドイメージがあります。周辺には生活の基盤となる閑静な低層住宅街が広がっています。これらのブランド力を維持・継承しながら、更に発展し魅力を向上させるような整備が必要であると考えます。

このまちは、新たに住む人も以前から住んでいた人も、生活を豊かにし住み続けたいと思い、様々な活動のできるフィールド（場）であると考えます。利便性の高い施設と、ライフスタイルに対応した住戸により、日々の生活を支えます。地域の魅力を活かすスポーツ・文化施設や、地域と連携したイベントにより、日常を彩り、様々な活動にチャレンジできる場により、人々の生活の可能性を拡げます。市のブランド力を活かし、新たな価値を目指す3つのテーマ「多様な活力創出、住まい・暮らし、スポーツ・健康・文化」を織り交ぜた、人と人、人と地域が無限につながり、未来へ続く持続可能なまちづくりを目指します。